

NST(栄養サポートチーム)委員会

委員長 梅田 健二

栄養サポートチームは、医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、言語聴覚士で週3回の回診、月1回の委員会には臨床検査技師、ソーシャルワーカー、医事課も参加し活動をしています。

NST 委員会では毎月、学習会を行なっています。NST 介入理由で、静脈栄養に関する症例が多くなっています。絶食中や経口摂取不十分な期間は、適切な静脈栄養が必要不可欠であり、今年度は2度の学習会を行ないました。私たちは1日、いや1食でも絶食なんて辛いですよね。食事がすすまないときの静脈栄養も重要です。適切な静脈栄養管理について、今後も周知していきたいと考えています。「とろみのつけ方」では、患者にあったとろみの程度を判断し、ダメができないようにするには知識と技術が必要で、関わる全スタッフが習得できるようにしていきたいと思ひます。

今年度は、NST 専任医師の資格を、漆野医師と研修医 7 名が取得しました。研修医は回診になかなか参加できていませんが、治療の根本となる栄養管理の知識をもって今後、診療を行なってほしいと思ひます。

6月に開催された第 34 回大分 NST 研究会では、世話人をさせていただきました。テーマを「がん治療における栄養管理」とし、がん治療においても治療の根本と言える栄養管理について多職種で議論することができました。

栄養管理に関する課題は、やはり多職種が協力しなければ実施できないことばかりです。引き続き、患者への適切な栄養管理が実施できるよう活動していきたいと思ひます。

回診メンバー

医師	NST 専任 6名	
薬剤師	NST 専任 2名	NST 専門療法士 2名
看護師	NST 専任 5名	NST 専門療法士 1名
管理栄養士	NST 専任 4名	NST 専門療法士 3名

NST 学習会

5月26日	輸液のアミノ酸組成の違いと適応疾患	薬剤科 黒川 貴浩
6月23日	SGA 評価 現状把握	4 東病棟 松本 理沙 3 東病棟 小野 瑞季
8月25日	適切な静脈栄養を知る～おにぎり1個で耐えられますか？	薬剤科 黒川 貴浩
9月22日	とろみのつけ方～実習あり ベタベタ・ダメだまのお茶にしないために	5 東病棟 橋本 友美 3 西病棟 溝口 麻衣
10月27日	術前流動食の栄養量変更後の変化	5 西病棟 奥 未来
11月24日	窒素平衡について	検査科 東 亮太
1月26日	入院時 SGA 評価はできているか	4 東病棟 松本 理沙 3 東病棟 小野 瑞季
2月16日	薬剤科取り扱い濃厚流動食 エドルミズ処方現状	薬剤科 黒川 貴浩
3月23日	HCU 早期栄養介入年間報告	栄養科 小松 美穂